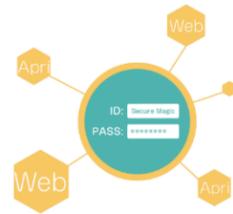


セキュアマジック Secure Magic

(特許第 5665592 号 / 特許第 5687455 号 / 特許第 5888828 号)



シングルサインオン (SAML 認証の他、各種 Web システムに対応)

利用者は、SecureMagic のログイン操作のみを行い、利用する Web システムのログイン操作をする必要がありません。複数の Web サイトの認証を統合することもできます。各システムでユーザ ID が異なってもかまいません。

安価で低コストな端末認証 (多要素認証) システム

USB トークン機器、ワンタイムパスワード用機器といった認証用機材を使用しません。証明機関発行のクライアント証明書も必要としないため、極めて安価に端末認証 (多要素認証) 機能を導入できます。端末登録までの操作も極めて簡単に、運用コストを抑えられます。



各種ブラウザ対応

SecureMagic では、Edge や Chrome はもちろん、HTML5 に対応した各種ブラウザでご利用いただけます。

Windows での端末認証 (多要素認証) 機能

ユーザ操作によって消えてしまう記憶情報 (ブラウザのローカルストレージ領域等) を使用せず、端末認証 (多要素認証) を実現します。その為、利用者の利便性が高まります。

※ 他社の多要素認証製品では、ユーザ操作によって消えてしまう記憶情報 (ブラウザのローカルストレージ領域等) を利用しているものがあります。



スマートフォン対応

スマートフォン用機能を標準装備しています。スマートフォン用機能の場合、端末のハードウェア情報での識別は行いませんが、1 つのユーザ ID で利用できる端末を 1 台のみに制限することができます。この機能は、ブラウザのローカルストレージ領域を使用しますが、Windows 用の機能と同様の運用が可能で、現在使用されている (HTML5 対応の) ブラウザのままご利用いただけます。

Web 端末認証 (多要素認証) + シングルサインオン

ID、パスワードの認証だけでは心配ではありませんか？

クライアント証明の利用コストにお悩みではありませんか？

そんな時に SecureMagic は最適です。

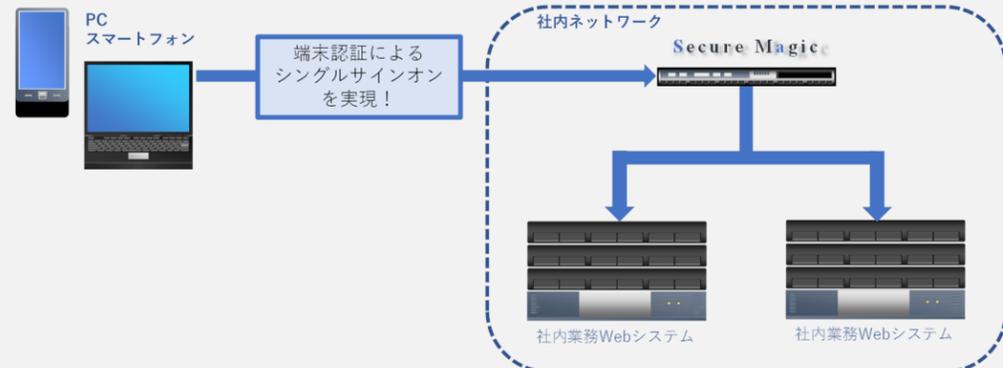
現在ご利用の **WEB システムを、全てまとめて安全に管理**します。

より安全、より使いやすい Web システムを
低コストで実現します

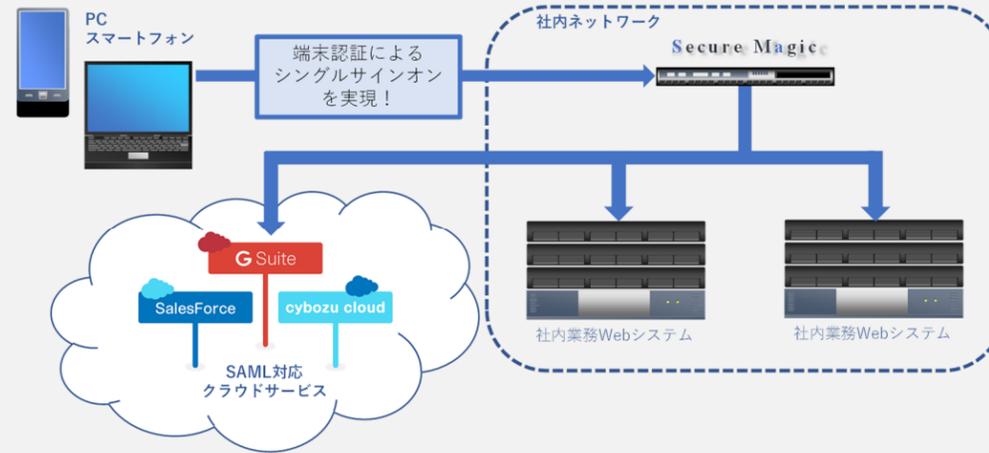


SecureMagic のシステム構成例

①社内設置 Web システムのみをご利用の場合



②SAML 認証対応クラウドサービスと併用の場合



利用時の手順 (認証ツールをご利用の場合)

①利用準備 (ユーザ登録～端末登録)

1. 管理者が、ユーザ情報を登録し、端末登録メールを送付

詳細		
ユーザID	taro	
ユーザ名	太郎	
メールアドレス	info@on-site.co.jp	
パスワード変更日時	2022/06/30 12:57	
有効期限	2022/06/30 00:00 ~	
未登録端末 ログイン許可期限	未登録端末ログイン許可	
権限コード	権限名	SAMLログインID
削除	GOOGLEAPPS	Google Apps
	[OFFICE365] Microsoft Office 365	追加
識別番号		
P.C登録 (個別配信) ブラウザ登録 (個別配信)		

SecureMagic 管理画面から、ユーザ ID、初期パスワード、メールアドレス等を登録します。

端末登録用のメール送付ボタンをクリックします。
※ メール本文には「認証ツール (実行ファイル) をダウンロードする URL」、「初期設定 (端末登録) の手順」、「端末登録用の番号」等が記載されています。

2. 利用者は、認証ツール (実行ファイル) をダウンロード・起動



管理者から届いたメールに記載されている URL より、認証ツール (実行ファイル) をダウンロードします。

メールに記載の手順に従い、認証ツールを起動し、初期設定 (端末登録) 画面を開きます。

3. 利用者は、認証ツールに、メールに記載の番号、ID・パスワードを入力



認証ツールの初期設定 (端末登録) 画面に、管理者から届いたメールに記載の番号を入力します。

ID・パスワードを入力します。
以上で、利用準備は完了です。

②利用開始 (Web サイトへのログイン)

1. 認証ツールを起動し、Web サイトの URL を指定



認証ツール (端末登録時に使用したものと同一) を起動し、Web サイトの URL を指定します。
※ 認証ツールには、ブックマーク機能があるため、URL を毎回入力する必要はありません。

2. 表示されるログイン画面に、ID・パスワードを入力



表示されるログイン画面に、ID とパスワードを入力しログインします。

3. 登録済みの端末からのアクセスの場合、Web サイトを表示



利用者の端末として登録されている PC からのアクセスの場合、Web サイトを、Chrome、Edge 等の指定ブラウザで表示します。
※ Web サイトのログイン画面が表示されることはなく、ログイン後の画面が表示されます

以上で、Web サイトへのログインは完了です。

クライアント要件



認証ツール (実行ファイル)
起動で利用の場合

Windows 10 / 11 (日本語環境)

SecureMagic クライアントの導入時には、インストール作業は不要で、実行ファイル (.exe 拡張子ファイル) のコピーのみで利用開始できます。

一部の特殊ユーザ (Guest と同等権限のユーザ) では利用できない場合があります。その場合は、下記ブラウザ起動でご利用いただけます。



ブラウザ起動での利用の場合

Windows 10 / 11、MacOS、iPhone、iPad、Android 等、HTML5 対応ブラウザが稼働する端末

ブラウザ操作により、ID・パスワードと共に、ローカルストレージに設定する情報を利用して認証します。
プライベートブラウズ機能の有効時など、ローカルストレージ機能の利用できないブラウザ設定時には使用できません。

お問い合わせ窓口 (デモンストレーションのご依頼、価格・詳細な機能・ご利用方法等)
<https://www.secure-magic.com/contact>

